

ひとをつなぐ。まちが動き出す

世田谷をモデルに、地域創世を全国へ

9月新刊

「88万人のコミュニティデザイン」

希望の地図の描き方

保坂展人 著 (世田谷区長)

のぶと

〈主な内容〉

- ① 孤独な10代と生きづらさを抱える若者たち
- ② 保育園の「子どもの声」は騒音か
- ③ 子どもの声を聞くことから出発する
- ④ 超高齢化時代と世田谷型「地域包括」
- ⑤ 地域から始めるエネルギー転換
- ⑥ 民主主義の熟成が時代の扉を開く
- ⑦ 地域分権と「住民参加と協働」の道 他



世田谷区長
(前衆議院議員
ジャーナリスト)

保坂展人

ほさかのぶと

・1955年宮城県仙台市生まれ。高校進学時の内申書をめぐり

16年間の内申書裁判をたたかう。

- ・新宿高校定時制中退後、数十種類の仕事を経験した「元祖フリーター」。
- ・その後ジャーナリストとして活躍。特にいじめや家庭内暴力などの「子どもの問題」に注力し、各種媒体で発表。著書多数。
- ・1996年、衆議院議員に初当選、09年8月まで3期11年を務め、546回の国会質問で話題となり「国会の質問王」と呼ばれる。
- ・2011年4月、世田谷区長に当選。現在に至る。

■「保坂のぶと」のホームページ

<http://www.hosaka.gr.jp/>

■朝日新聞社のウェブマガジン好評連載中。「太陽のまちから」

http://www.asahi.com/and_w/taiyo_list.html



定価：本体1,500円（税別）

ほんの木刊 四六版並製 272ページ

保育問題、悩める若者、高齢化対策教育改革、エネルギー自給、脱原発など、大胆な手法で注目される実務派区長の本。twitter で大きな話題となった、「**子どもの声は騒音なのか？**」問題も詳しく取り上げています。

営業担当者からのおすすめポイント

本書は、朝日新聞デジタル「&W」の人気コラム「太陽のまちから」(月間30万PV)を、大幅な加筆の上編集したものです。本人のツイッターフォロワー数も5万7千人以上で、本人の固定ファンはもちろん「コミュニティデザイン」というテーマからの反応も期待できます。

藻谷浩介さん、山崎亮さんの読者と親和性が高い本です。

「里山資本主義」

「コミュニティデザイン」

(担当/野洋介)

フリー入帳

■小社刊の書籍は、全ていつでも返品入帳致しますので、是非、長期の販売をお願い申し上げます。 ■返品了解は小社担当/高橋、野が承ります。

注文書	貴店番線印	5冊	88万人のコミュニティデザイン — 希望の地図の描き方 —	ほんの木
		10冊		
		15冊	保坂展人・著	四六版、並製、272頁 本体：1,500円+税 ISBN 978-4-7752-0088-2
		()冊		
	ご担当 様			